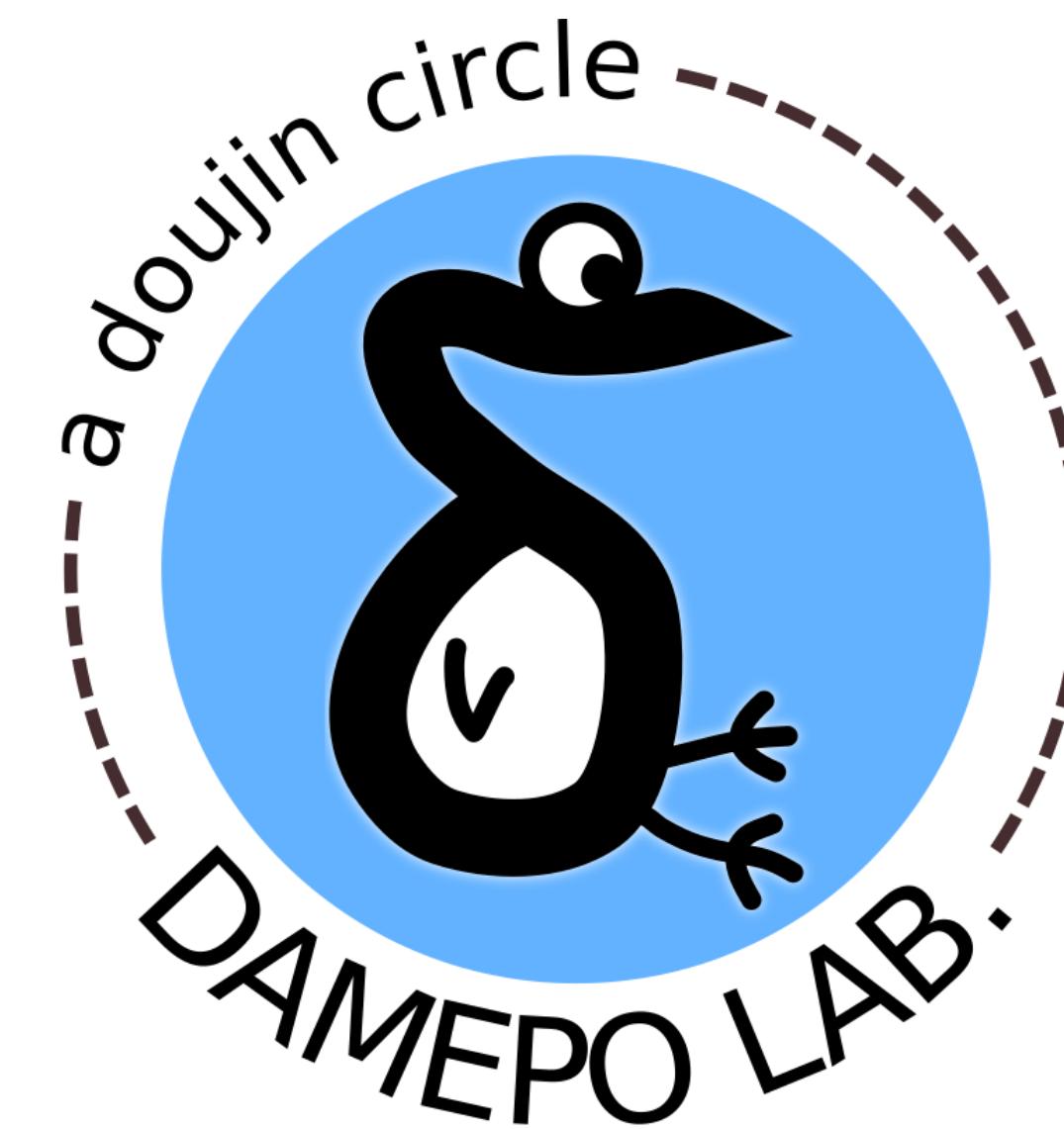


同人誌を書く



計算数学TA
荒田 実樹

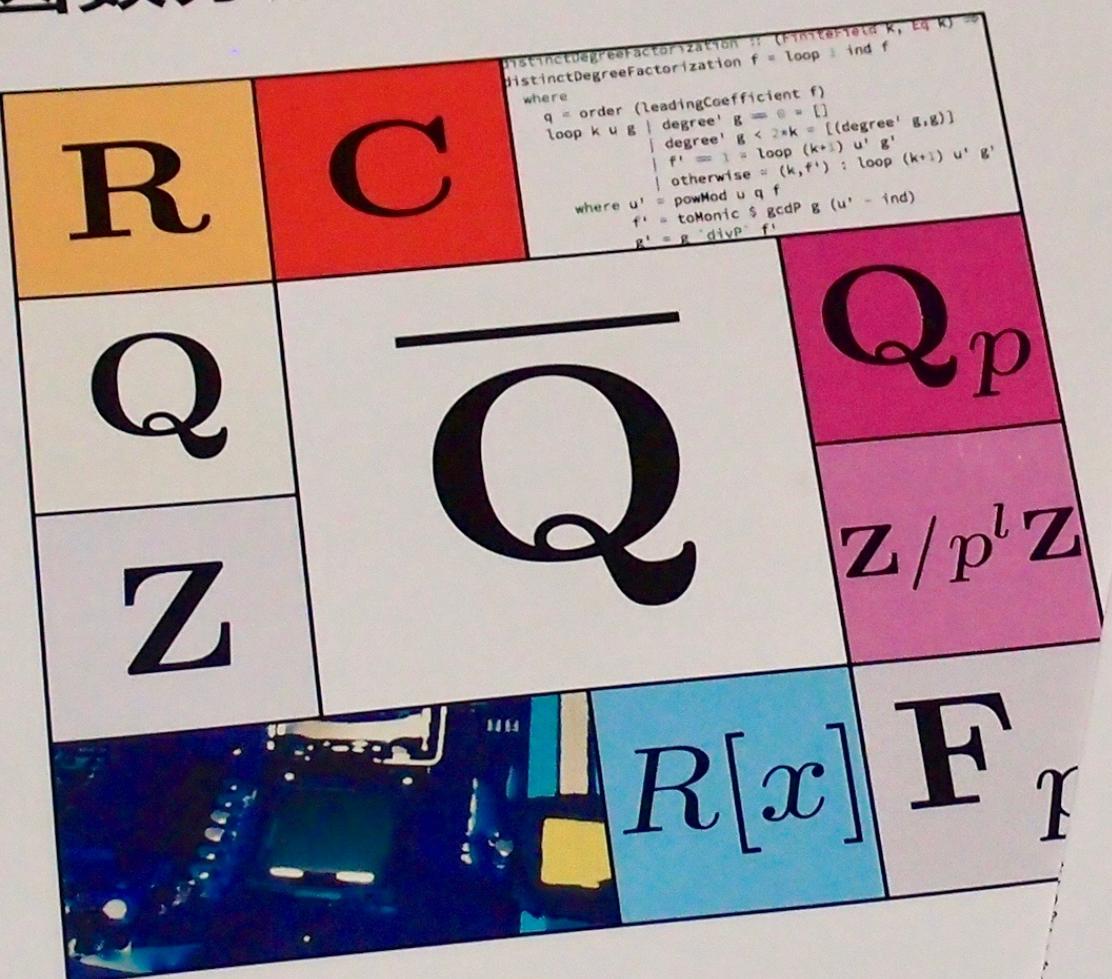
2019年6月20日

同人誌って何？

- 自費出版
- 1人以上からなる**同人サークル**が発行し、**同人誌即売会**で
頒布されることが多い
- 書店で委託販売していることもある

見本 代数的数を作る

多項式の根と
因数分解のアルゴリズム



ARATA Mizuki

L^AT_EX文書処理自動化ツール

ClutT_EX

使い方とその仕組み

バージョン0.3対応

```
\documentclass{report}
\usepackage{amsmath}
\usepackage{lipsum}
\usepackage{hyperref}
\title{Proof of RH}
\author{John Doe}
\begin{document}
\maketitle
\tableofcontents
```

.tex

Chapter 1
Summary of Proof

Lorem ipsum dolor sit amet, consectetuer adipiscing elit. Nam arcu libero, nonummy eget congue, tincidunt id, vulputate et malesuada fames ac turpis egestas. Mauris ut leo tellus sit amet tempor gravida placerat. Integer sapien est rhoncus sem. Nulla nec et nullum urna fringilla quis, viverra ac, nunc. Praesent eget sem vel leo ultrices.

.pdf

.aux .log .toc

ARATA Mizuki

<https://lab.miz-ar.info/>

同人誌の完成に大事なこと

- ・締め切りが存在すること
 - ・締め切りがないと完成しない
 - ・締め切りまでに出来上がったものが完成品

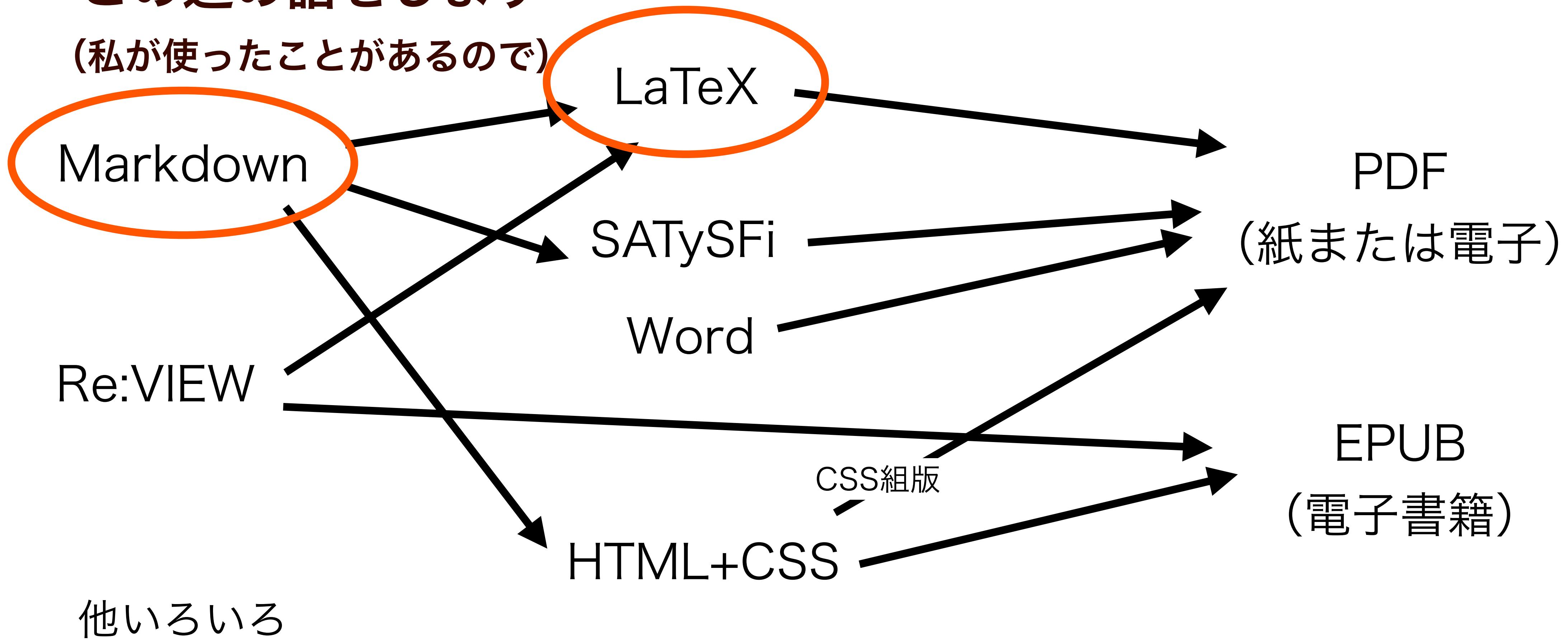
即売会

- ・ イベント（即売会）に応募しよう
- ・ イベントの例：
 - ・ コミケ（なんでもあり）
 - ・ 数学の同人誌を出している人もいる
 - ・ オンリーイベント（特定のジャンル限定）
 - ・ 私が参加したのは「**技術書典**」というやつ（技術書オンリーイベント）
 - ・ 東大生なら**コニアカ**（東大の学祭でやってるやつ）が身近？

執筆に使うツールと フォーマット

この辺の話をします

(私が使ったことがあるので)



LaTeX

- おなじみ
- 高機能
- 相互参照！数式！可換図式！定理環境！参考文献！
- 細かい調整や見栄えを気にし始めると……沼
- ClutTeX本はLaTeXで書いた

Markdown

- Markdownって何？
 - 軽量な（タイプ量が少ない）マークアップ言語
 - GitHubとかでよく使われている
(計算数学の実習資料集もMarkdown)
 - HTMLやその他のフォーマット（含LaTeX）
に変換できる
 - 変換ツールはいろんな人が作っている
→方言が色々ある



藤原 惟 「Markdownライティング入門」 インプレスR&D

↑ちなみにこの本は
技術書典で発行された同人誌が
商業出版になった例

Markdownによる執筆

- 本を書くには貧弱
 - 標準の数式記法がなく、処理系ごとの癖がある
(バックスラッシュが余計に必要だったり)
 - 数学の文書で使う定理環境もない
 - 日本語の文書で使うルビもない
 - →変換ツールの独自記法や、(Pandocの場合は) フィルターの自作で頑張る
- 「代数的数を作る」はMarkdownで執筆→PandocでLaTeXに変換

印刷

- 電子書籍も普及しているが、即売会では紙の本の需要は根強い
- (なるべく) 印刷して紙の本を作ろう！
- 販売部数を見積もある必要がある
 - 私の場合は、技術書典の被チェック数も参考にして100部ずつ印刷
- 売れ残ったら在庫の管理も考えないといけない
 - (委託販売か別イベントで頒布するか)

どうやって印刷？

- ・ 印刷所を使う
 - ・ メリット：仕上がりが綺麗
 - ・ デメリット：締め切りを守る必要がある
- ・ 自前で印刷・製本する（コピー本）
 - ・ 「紙を折れば本」
 - ・ メリット：直前まで編集作業ができる
 - ・ デメリット：手間かかる、大量に作れない

入稿用データ

- PDFは仕様が複雑なので、PCによって見た目が変わる可能性がある
- 手元で見ると印刷所が印刷する場合に見た目が変わると困る
- 「どの環境でも同じ見た目になる」ようなPDFの規格（サブセット）がある
 - PDF/X-1a みたいなやつ
 - 例：フォントの埋め込みが必須

入稿用データ

- PDF/X準拠なPDFファイルを作るには？
 - Adobe Acrobat DistillerでPostScriptから変換するか、
 - 別の方法で作ったPDFをAdobe Acrobatのプリフライトにかける
 - Adobeに依存しない方法もあるようだが…？（LaTeXのpdfxパッケージ等）
- 表紙やポスター等、カラー印刷用のデータにはCMYKを使う



↑ 270ページの本を100部印刷したやつ

(印刷所から即売会会場に直接送ってもらえる)

